

事業所における自己評価結果（放課後等デイサービス）

公表：平成 30 年 3 月 22 日

事業所 緑 カレッジ

| | | チェック項目 | はい | どちらとも いえない | いいえ | 改善目標、工夫している点 |
|------------------|---|---|----|---------------|-----|--|
| 環境・ 体制 整備 | ① | 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか | ○ | | | 体格差や支援内容によって室内を分けて使用しています |
| | ② | 職員の配置数は適切であるか | ○ | | | 基本にご利用者2人に対してスタッフ1人に対応しています |
| | ③ | 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか | | | ○ | 日常的には支障はありませんが、身体に障害をお持ちの方がいらっしゃれば改善するようにいたします |
| 業務 改善 | ④ | 業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか | ○ | | | |
| | ⑤ | 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか | ○ | | | |
| | ⑥ | この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか | ○ | | | |
| | ⑦ | 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか | ○ | | | |
| | ⑧ | 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか | ○ | | | |
| 適切な 支援の 提供 | ⑨ | アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか | ○ | | | スモールステップを積み重ねていけるようなプログラムを組み、出来れば褒める、出来なくても励まして出来るに繋がる支援をこころがけています |
| | ⑩ | 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか | ○ | | | 毎日の様子を記録し全スタッフで共有することを徹底しています |
| | ⑪ | 活動プログラムの立案をチームで行っているか | ○ | | | 活動ごとに担当を決め立案から実施、振り返り、反省を行い次回の内容に繋げています |
| | ⑫ | 活動プログラムが固定化しないように工夫しているか | ○ | | | ご利用者の支援内容や日々の状態に合わせているので固定化する場合もありますが、基本的にはいつも違う内容で実施しています |
| | ⑬ | 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか | | ○ | | 集団でいくつかの活動を行いますが臨機応変に個別に対応する場合があります |
| | ⑭ | 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか | ○ | | | ご利用者にあまり負担の掛からないように工夫し出来ることをふやしていけるように作成しています |
| | ⑮ | 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日おこなわれる支援の内容や役割分担について確認しているか | | ○ | | 決定した事は確認、実行しその中で起こる日々の変化を確認しながら対応しています |
| | ⑯ | 支援開始後には職員間で必ず打合せをし、その日おこなわれた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか | ○ | | | 終了後には必ず担当者が本日のご利用者の様子を記録し全スタッフで共有し支援に繋がる話し合いを行っています |

| | | | | | | |
|--------------|---|--|---|---|---|---|
| | ⑰ | 日々の支援に関して正しく記録を取ることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか | ○ | | | 終了後には必ず担当者が本日のご利用者の様子を記録し全スタッフで共有し支援に繋がる話し合いを行っています |
| | ⑱ | 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか | ○ | | | 日々の変化をスタッフと共有し支援計画書と照らし合わせながら調整しています |
| | ⑲ | ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っているか | ○ | | | 放課後等デイサービスの役割を念頭に支援計画に基づいて活動を実施しています |
| 関係機関や保護者との連携 | ⑳ | 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか | | ○ | | スタッフそれぞれふさわしくなるよう努力を続けております |
| | ㉑ | 学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか | ○ | | | 日頃から学校の先生方にご協力頂きながら円滑に連絡が取れています |
| | ㉒ | 医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか | | ○ | | 現時点では医療的ケアの必要なご利用者はいらっしゃいませんが、いつでも対応できるように準備しています |
| | ㉓ | 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定子ども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか | | ○ | | 現時点でのご利用者や新1年生などの情報交換や共有など相互関係は一部ではできていますが、完全ではありませんので呼び掛けていきたいと思っています |
| | ㉔ | 学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供するなどしているか | | | ○ | 当事業所において、まだ前例がありません |
| | ㉕ | 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか | | | ○ | 今後関係を築いて理想的な連携体制にすべく努力いたします |
| | ㉖ | 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか | ○ | | | 個別活動の際はほぼ毎日と言っていいほど交流しています。交流することで互いを理解し地域との関わりをより構築させるような取り組みをしたいと思っています |
| | ㉗ | （地域自立支援）協議会等へ積極的に参加している | | ○ | | 今後参加できていない所へもっと参加出来るようにしたいと思っています |
| | ㉘ | 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか | ○ | | | 様々な事象について話し合い解決していく為の役割については共通の理解をしています |
| | ㉙ | 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）の支援を行っているか | | | ○ | 今後のニーズに備えています但し現時点では行っていません |

| | | | | | | |
|----------|----|---|---|---|---|---|
| 保護者への説明等 | ③⑩ | 運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか | ○ | | | 契約時には必ず説明をしその後も質問等があれば出来る限りの説明をしています |
| | ③⑪ | 保護者からの子育て悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか | | ○ | | スタッフ一同全力で取り組んでいます 今後より一層信頼していただけるよう努力して参ります |
| | ③⑫ | 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか | | | ○ | 今後の課題として保護者会から取り組みたいと思っています |
| | ③⑬ | 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか | ○ | | | 苦情のないように日頃の意識が必要不可欠と考えていますが、苦情があった時にはしっかりと受け止め改善を図り同じことを繰り返すことのないよう共有し実践していきます |
| | ③⑭ | 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか | ○ | | | |
| | ③⑮ | 個人情報に十分注意しているか | ○ | | | 研修や説明を徹底しています |
| | ③⑯ | 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか | ○ | | | |
| 非常時等の対応 | ③⑰ | 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか | | | ○ | これからの課題として取り組みたいと思っています |
| | ③⑱ | 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知しているか | ○ | | | |
| | ③⑲ | 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか | ○ | | | 火事・地震・不審者など想定出来ることの対策に取り組んでいます |
| | ④① | 虐待を防止するため、職員の研究機会を確保する等、適切な対応をしているか | ○ | | | ほぼ毎日行っています |
| | ④② | どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか | | | ○ | 基本的に身体拘束は行いません パニックなどの対応は本人と周りの安全を考慮し落ち着く方法を最優先に考えて行動していますので、今のところはこの項目の内容はきさいしてありません |
| | ④③ | 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか | | | ○ | 保護者様より伺っておりますのでそれ従って口にする物には特に気お付けております |
| | ④④ | ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか | ○ | | | 安全対策には力を入れていますがより一層向上していきたいと思っております |